

# 作業環境測定士 登録講習 受講案内

(平成 30 年 12 月版)

(公社)日本作業環境測定協会・研修センター

## 講習の目的

作業環境測定士となるためには、作業環境測定士試験に合格後、登録講習機関において所定の登録講習を受ける必要があります(作業環境測定法第5条)。この受講案内は、公益社団法人日本作業環境測定協会において行う登録講習のご案内です。

### 1. 受講資格(受講できる方)

登録講習には、第2種講習(共通科目)と第1種講習(選択科目)があり、次の(1)又は(2)に該当する方が受講できます。(作業環境測定法施行規則第23条および第24条)。

なお、**第2種講習(共通科目)を修了していない方(修了証をお持ちでない方)は第1種講習の選択科目の申込ができません。**

- (1) 作業環境測定士試験に合格した方
- (2) 作業環境測定法施行規則第17条のうち、第1号、第2号、第4号、第7号から第9号まで、第11号及び第20号に該当する方〔[当協会ウェブサイト](#) (<http://www.jawe.or.jp/>) → [資格取得の講習案内](#) → [Q&A](#) (<http://www.jawe.or.jp/kosyu/qa.html>) を参照して下さい。〕

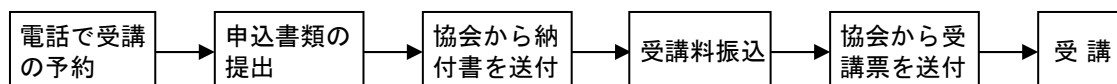
### 2. 講習会開催日時

[当協会ウェブサイト](#) → [資格取得の講習案内](#) → [講習カレンダー](#) (<http://www.jawe.or.jp/kosyu/calendar.html>) に掲載されています。お電話でもご案内いたします。

### 3. 受講手続

受講申込み手続は次の手順で行います。

#### 手続の流れ



#### 3.1 受講予約

初めに電話で講習の受講予約をして下さい。予約番号をお知らせします。

予約受付の際に、**氏名、所属先名称、連絡先電話番号、受講科目、受講資格**(上記1.参照)、をお聞きしますのであらかじめご用意ください。

#### 3.2 申込書類の提出

予約後10日(土曜・日曜・祝休日を除く)以内に、受講申込書、写真、受講資格を証明する書類一式(次頁〈提出書類〉参照)を送付してください。提出書類が予約後10日以内に到着しない場合は、原則として予約取消となります。予約の取消又は変更をされる場合はすみやかにご連絡ください(変更手数料等は後述6.参照)。

## 〈提出書類〉

書類は**それぞれの科目ごとに1部ずつ**準備してください。

次の提出書類を予約後 10 日以内（ただし、講習開始直前の予約の場合は至急）に届くように送付してください。必要なすべての書類をそろえてお送りください。書類が不足していると受講受付はできません。

### ① 受講申込書（当協会ウェブサイトに掲載）

受講申込書は、受講者ご本人が記入してください。受講申込書の用紙はコピーして使用しても差し支えありませんが、記入済みのものをコピーして提出しないでください（鉛筆での記入不可）。また、電話予約の際にお知らせする予約番号を、必ず所定の欄に書き入れてください。

### ② 写真1枚（裏面に氏名記入のうえ、受講申込書に貼付してください。）

受講申込前6ヶ月以内に撮影したもので、縦3.5cm、横3.0cm、正面、脱帽、上三分身とし、画像が鮮明で本人確認が容易なものに限ります。

### ③ 受講資格を証明する書類

## 第2種講習（共通科目）を受講する方の提出書類

受 講 資 格		資格を証明するために提出する書類等
1	作業環境測定士試験 合格者	・試験合格証のコピー
2	医師、歯科医師、薬剤師、診療放射線技師	・免許証のコピー
3	環境計量士（濃度関係）で、環境計量士のための試験科目免除講習の修了者	・環境計量士登録証のコピー ・試験科目免除講習修了証のコピー
4	核燃料取扱主任者免状を有する方で、核燃料取扱主任者に選任されている方 又は3年以上の実務経験のある方	・核燃料取扱主任者免状のコピー ・選任届けの写し+選任継続証明書 又は、3年以上の実務経験証明書
5	原子炉主任技術者免状を有する方で、原子炉主任者に選任されている方 又は3年以上の実務経験のある方	・原子炉主任技術者免状のコピー ・選任届けの写し+選任継続証明書 又は、3年以上の実務経験証明書
6	第1種放射線取扱主任者免状を有する方で、放射線取扱主任者に選任されている方 又は3年以上の実務経験のある方	・第1種放射線取扱主任者免状のコピー ・選任届けの写し+継続証明書 又は、3年以上の実務経験証明書
7	臨床検査技師で、指定大学を卒業している方 又は3年以上空気環境測定の実務経験のある方	・臨床検査技師免許証のコピー ・指定大学の卒業証明書及び科目履修証明書 又は、3年以上の実務経験証明書

※ 1.実務経験証明書、選任継続証明書の事業者記載事項の「印」は社長・所属事業場長以上とし職を表す印（または社印と個人印の両方）を押印してください。なお記名押印することに代えて社長・所属事業場長等の署名（職名と氏名）でも差し支えありません。

2.訂正した箇所には、上記1.と同じ印を押印してください。

（当協会ウェブサイトの各種書式ダウンロードに様式掲載）

## 第1種講習（選択科目）を受講する方の提出書類

受講資格		粉	特	金	有	資格を証明するために提出する書類等
1	第1種試験合格者（合格した科目について）	(○)	(○)	(○)	(○)	・試験合格証のコピー ・第2種講習（共通科目）修了証のコピー 又は、測定士登録証の裏表のコピー
2	医師、歯科医師、薬剤師	○	○	○	○	・免許証のコピー ・第2種講習（共通科目）修了証のコピー 又は、測定士登録証の裏表のコピー
3	環境計量士（濃度関係）	○	○	○	○	・環境計量士登録証のコピー ・第2種講習（共通科目）修了証のコピー 又は、測定士登録証の裏表のコピー
4	技術士（衛生工学部門に限る）で、3年以上空気環境測定の実務経験のある方	○	○	○	○	・技術士登録証のコピー ・3年以上の実務経験証明書 ・第2種講習（共通科目）修了証のコピー 又は、測定士登録証の裏表のコピー
5	技能照査に合格した方		○	○	○	・職業訓練科の化学システム系環境化学科の修了証のコピー ・技能照査合格証のコピー ・第2種講習（共通科目）修了証のコピー 又は、測定士登録証の裏表のコピー

- ※ 1.実務経験証明書、選任継続証明書の事業者記載事項の「印」は社長・所属事業場長以上とし職を表す印（または社印と個人印の両方）を押印してください。なお記名押印することに代えて社長・所属事業場長等の署名（職名と氏名）でも差し支えありません。
- 2.訂正した箇所には、上記1.と同じ印を押印してください。  
（当協会ウェブサイトの各種書式ダウンロードに様式掲載）

### ④ 登録講習実技試験免除に関する書類（該当者のみ）

登録講習の**最終日には必ず筆記試験と実技試験**が行われますが、次の講習を修了された方は原則として、修了試験のうち実技試験の一部もしくは全部が下記のように免除になります。該当する方は、実技試験免除に有効な下記の実技基礎講習あるいは登録講習の修了証のコピーを提出してください。

イ. 作業環境測定実技基礎講習を修了した方

- A) Aコース修了者は、第2種講習「共通科目」の実技試験の全部  
B) Bコース修了者は、第1種講習「鉱物性粉じん」の実技試験の全部  
C) Cコース修了者は、第1種講習「特化・金属・有機」の実技試験の全部  
ただし、**実技基礎講習修了後2年以内に登録講習を受講することが条件**です。  
2年を過ぎると、免除対象者となりませんのでご注意ください。

ロ. 登録（指定）講習を修了した方（昭和56年6月以降に修了したものに限る。）

- A) 第1種講習「特化」修了者は、第1種講習「有機」の実技試験の全部、第1種講習「金属」の実技試験の一部（吸光度）  
B) 第1種講習「金属」修了者は、第1種講習「特化」「有機」の実技試験の一部（吸光度）  
C) 第1種講習「有機」修了者は、第1種講習「特化」の実技試験の全部、第1種講習「金属」の実技試験の一部（吸光度）

受講する登録講習の前日に上記の作業環境測定実技基礎講習を修了された方は、事務局で実技試験の免除の手続きを行いますので、上記の書類を提出していただく必要はありません。詳細については、事務局までお問合せください。

- ※ 該当者のみ 転居又は婚姻等により、住所又は氏名が「国家試験合格証」もしくは受講済み「講習修了証」に記載されている住所又は氏名と異なっている場合には「住民票等（マイナンバーの記載のないもの）」を提出してください。（申請書提出後も含む。）  
提出書類を下表でご確認下さい。

提出書類名	受講科目	
	第2種講習(共通科目) 初めて受講される方	第1種講習(選択科目) (粉じん、特化、金属、有機)
(1) 作業環境測定士講習受講申込書	○	○
(2) 写真1枚(受講申込書に貼付)	○	○
(3) 受講資格を証明する書類のコピー	○	○
(4) 作業環境測定士登録(指定)講習第2種(共通)修了証のコピー又は作業環境測定士登録証の裏表のコピー	○	
(5) 実技基礎講習修了証のコピー 登録(指定)講習修了証のコピー	△(Aコース)	△(Bコース) △(Cコース) △特化・金属・有機
※該当者のみ 転居又は婚姻等 住民票等 <u>マイナンバーの記載のないもの</u> (不明な場合は、おたずね下さい)	△	

○：必ず同封してください。 △：該当者は同封してください。

### 3.3 受講料の振込

受講料(消費税込) ※受講料にはテキスト代等は含まれません

#### イ. 第2種講習(共通科目)

87,480円

#### ロ. 第1種講習(選択科目) 1科目につき

77,760円

当協会が申込書類を受け取った後、受講料の納付書(所定の振込用紙)を自宅宛にお送りしますので、指定期日までに、ゆうちょ銀行にお振込みください。指定期日までに振込みの確認が取れないときは、予約取消とみなしますのでご了承下さい。やむを得ず振込みが指定期日より遅れる場合は、指定期日までに必ずご連絡下さい。なお、現金書留、現金持参によるお取り扱いはできません。

振込手数料は振込者にてご負担ください。受講料の領収証は、払い込まれたときに発行される「振替払込請求書兼受領証」をもって代えさせていただきます。

### 4. 受講票の交付

- (1) 必要な受講申込書類がすべて提出され受講料の振込みが確認された後、原則として受講者の自宅宛に受講票(はがき)をお送りします。受講開始日の5日前になっても受講票が到着しない場合には電話にて必ずお問合せください。
- (2) 受講票の受講月日・科目等をご確認ください。不明な点等がありましたら、必ずご連絡ください。

## 5. 受講の取消（日数の計算には、土曜・日曜・祝休日を含みません。）

受講者の都合による受講の取消は、電話でご連絡いただき、確認のためその日のうちにFAXによる連絡もお願いいたします。（FAXの形式自由。理由も簡単に添えてください。）

**なお、取消に対する受講料の取扱いは次のとおりです。**

### 〈受講料の返還〉

	事 由	返 還 額
1	主催者側の事由により、講習の全部ができなくなった場合	全額
2	交通スト、天災、地変等不可抗力の理由により講習の全部ができなくなった場合	全額
3	受講者の都合により講習の全部に参加できなくなった場合	
	① 受講申込受付日より受講開始日の 15 日前までに取消しの通知があった場合	全額の 90%
	② 受講開始日の 14 日前より同 5 日前までの間に取消しの通知があった場合	全額の 70%
	③ 受講開始日の 4 日前より同 2 日前までの間に取消しの通知があった場合	全額の 40%
④ 受講開始日の前日の取消しの通知若しくは講習日に欠席の場合	返還なし	

## 6. 受講日の変更（日数の計算には、土曜・日曜・祝休日を含みません。）

受講者の都合により受講日を変更する場合には、**変更前の受講予定日と同年度内の期日への変更を 1 回に限り認めますので、電話連絡し、その日のうちにFAXにて受講希望日を指定してください**（年度末に近い講習を取り消す場合は、定員の関係で代替りの講習を予約出来ない場合があります。ご注意ください。）。

変更手数料は、お送りする納付書（所定の振込用紙）により指定期日までにゆうちょ銀行にお振込みください。入金確認後、受講票を自宅宛にお送りします。

**なお、変更に対する受講料の取扱いは次のとおりです。**

### 〈変更手数料〉

	事 由	変更手数料
1	受講申込受付日より受講開始日の 15 日前までの間に変更の通知があった時	無料
2	受講開始日の 14 日前より同 3 日前までの間に変更の通知があった時	受講料の 10%
3	受講開始日の 2 日前以降に通知があった時は、取消の扱いになります。	受講料の全額 (返還しない)



## 7. 受講科目および時間（作業環境測定法施行規則第 25 条）

講習の時間等の詳細は、1 日目の講習開始 10 分前から行うオリエンテーションで説明します。

### (1) 講習の時間割

- |            |      |             |                |
|------------|------|-------------|----------------|
| イ. 第 2 種講習 | 1 日目 | 9:20～9:30   | オリエンテーション      |
| (共通科目)     | 〃    | 9:30～16:30  | 労働衛生管理の実務      |
|            | 2 日目 | 9:00～17:00  | デザイン・サンプリングの実務 |
|            | 3 日目 | 9:00～15:00  | 実習             |
|            | 〃    | 15:00～17:00 | 修了試験（実技、筆記）    |
| ロ. 第 1 種講習 | 1 日目 | 9:05～9:15   | オリエンテーション      |
| (選択科目)     | 〃    | 9:15～16:45  | 分析の実務          |
|            | 2 日目 | 9:15～15:45  | 分析の実務          |
|            | 〃    | 15:45～16:45 | 修了試験（実技、筆記）    |

(2) 講習会場への入場時間 講習開始の 30 分程度前から入場できます。

(3) 講習会場の退場時間 講習終了後、すみやかに退場してください。

(4) 講習会場での講義等の録音、写真撮影等はお断りします。

## 8. 修了試験について

修了試験は、筆記試験及び実技試験により実施します。筆記試験には、講習内容の他、作業環境測定士として実務上必要な知識も含まれます。

なお、修了試験は当該修了試験に係る講習時間の全時間を受講した者に対して行うものであることが、昭和 56 年 6 月 9 日付け基発第 342 号通達「作業環境測定士規程の一部を改正する告示の施行について」の 3(3)イにより定められております。

上記通達により、遅刻又は早退した場合は、修了試験の受験資格が失われますので、ご注意ください。(列車の遅れ等による遅刻の場合も受験資格が失われますのでご了承下さい。講習前日は会場近くに宿泊するなどの対策をとっていただくことをお勧めします。)

## 9. 修了証の交付等

修了証は、所定の講習時間の全部を受講し、修了試験に合格した方に後日郵送で交付します。その際、「原本と相違ない」旨の証明済の修了証コピーを同封致しますので、作業環境測定士として登録する際の提出書類としてご使用ください。

## 10. 講習当日の携行品

- (1) 受講票
- (2) 筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、ボールペン（黒））
- (3) 電卓（対数・統計機能が必要。プログラム計算機能を有する計算機は修了試験の際には使用できません。）

注：電卓の使用法の講義は行いませんので各自で習熟しておいてください。

- (4) テキスト（「11. テキスト」参照のうえご用意ください）
- (5) 保護メガネ（第 2 種講習（共通科目）では不要。第 1 種講習（選択科目）の実習時に着用）
- (6) 作業着又は白衣等（第 2 種講習（共通科目）では不要。第 1 種講習（選択科目）の実習時に着用。更衣室はありませんので簡単に着脱できるものを用意して下さい。）

## 11. テキスト（書籍）（<http://www.jawe.or.jp/hanbai/book.html>）

テキスト（当協会発行）は、受講科目に対応するテキスト（下表参照）をご購入ください。

科目名		書籍名
第2種講習（共通科目）		作業環境測定ガイドブック0 総論編
		作業環境測定のための労働衛生の知識
第1種講習 （選択科目）	鉱物性粉じん	作業環境測定ガイドブック1 鉱物性粉じん・石綿・RCF
	特定化学物質	作業環境測定ガイドブック3 特定化学物質関係
	金属類	作業環境測定ガイドブック4 金属類
	有機溶剤	作業環境測定ガイドブック5 有機溶剤関係

注：テキストの内容は適宜更新しております。講習では最新版のテキストを使用しますので、講習には最新版「図書等購入注文書」よりご用意いただくようにお願いします。

### 〈購入方法〉

「図書等購入注文書」（<http://www.jawe.or.jp/download/download.html>）に必要事項をご記入の上、FAX又は郵送でご注文ください。ご注文いただきましたら、「書籍」、「請求書」および「払込取扱票」を送付します。テキスト代金のお支払は、指定期日までに指定された振込先へお振り込み願います。なお、現金書留によるお取り扱いはできません。

## 12. 昼食など

会場近くにコンビニエンスストアや飲料の自動販売機があり、昼食用弁当の売店もあります。

## 13. 講習に関する問合せ・電話予約・「受講申込書」の送付先

(公社)日本作業環境測定協会 研修センター 〒108-0014 東京都港区芝4-4-5 三田労働基準協会ビル6階 TEL 03-3456-1601 FAX 03-3456-5854 電話受付：月～金（土・日・祝休日を除く） 9：00～12：00 13：00～17：00
---

受講申請書等の様式は、当協会ウェブサイト（<http://www.jawe.or.jp/>）に掲載しておりますので、ご利用ください。

## 14. 個人情報保護について

受講に関してご提供いただいた個人情報は、個人情報保護に関する法令およびその他の規範を遵守し、適切に取扱います。

また、この講習の運営のために使用いたしますが、他に当協会が行うセミナーの案内、各種情報の提供等に利用させていただくことがあります。

個人情報のこのような利用に同意されない場合は、受講申込書で意思表示願います。

## 15. 免責事項について

火災、地震、水害、落雷その他の天変地異、輸送機関等のサービスの停止、感染症、社会的騒乱、公権力による命令、その他の当協会の責に帰さざる理由によるサービスの停止・中断により講習会を提供できなかった場合、それにより受講者の皆様その他の第三者に生じた損害について、当協会は一切の責任を負いかねますので、予めよろしくご理解をお願いいたします。

## 16. その他（関連する講習会：有料）

### 実技基礎講習

- Aコース：登録講習 第2種講習（共通科目）の実技試験が免除
- Bコース：登録講習 第1種講習（鉱物性粉じん）の実技試験が免除
- Cコース：登録講習 第1種講習（特定化学物質・金属類・有機溶剤）の実技試験が免除

作業環境測定に関するサンプリング及び分析の実務経験や知識の不足を感じておられる方々を対象として、実習により、サンプリング機器、簡易測定機器及び分析機器の取扱いの基礎を身につけて頂きます。

また、A・B・Cの各コースに応じて登録講習における実技試験が免除となる特典が得られます。

### 計算基礎講習

- Dコース：作業環境測定サンプリングなどで必要となる計算の方法及び気中濃度の求め方  
第1種作業環境測定士登録講習（粉じん・特化・金属・有機）を受講予定の方
- Eコース：作業環境の評価や管理区分の決定に必要な統計計算を演習  
第2種作業環境測定士登録講習（共通科目）を受講予定の方

作業環境測定士は、測定データの処理やそれに基づく作業環境の評価を行う際には必ず計算が必要となります。上記の計算基礎講習を実施しておりますので、実技基礎講習のように実技試験免除の特典はありませんが、作業環境測定に必要な計算に習熟されたい方は自己研鑽として受講をお勧めいたします。



## 【講習会場案内】

### 1. 第2種講習（共通科目）

#### 三田NNホール「スペースD」（三田 NN ビル地下1階）

〒108-0014 東京都港区芝4-1-23 三田NNビル地下1階

「三田NNホール」は、地下中庭に面したところにあります。

日比谷通り側・ビル正面から、1階エントランスを通り抜けた中庭へ通じる階段を下り、「ホール入口」からお入りください。

### 2. 第1種講習（選択科目）

#### 三田労働基準協会ビル 研修室

〒108-0014 東京都港区芝4-4-5 三田労働基準協会ビル

#### 交通機関

JR 山手線・京浜東北線 田町駅下車 三田口（西口）より徒歩8分  
都営地下鉄 三田線・浅草線 三田駅下車 A9出口より徒歩3分

#### 会場周辺宿泊施設

（会場までのおおよその所要時間）

ホテル ザ セレスティン東京芝（徒歩5分）	電話 03-5441-4111
三田会館（徒歩6分）	電話 03-3457-7411
東京グランドホテル（徒歩7分）	電話 03-3456-2222
ホテルグレイスリー田町（徒歩9分）	電話 03-6699-1000
チサンホテル浜松町（徒歩9分）	電話 03-3452-6511
ホテルヴィラフォンテーヌ浜松町（徒歩9分）	電話 03-5730-6660
相鉄フレッサイン 東京田町（徒歩12分）	電話 03-5442-2031
スーパーホテル東京・芝（徒歩4分）	電話 03-6670-9000
プルマン東京田町（徒歩6分）	電話 03-6400-5855
くれたけインプレミアム浜松町（徒歩8分）	電話 03-5476-2211

【会場案内図】



申込前6か月以内  
正面、脱帽、  
上3分身  
3.5cm×3.0cm  
裏面に氏名記入  
写真貼付

# 作業環境測定士講習受講申込書

フリガナ		②生年月日	昭和 平成	年 月 日生	年齢	歳
①氏名					性別	男 女
③住所 (自宅)	〒 都道府県			TEL	-	-
④受けようとする科目	0. 労働衛生管理の実務 作業環境について行うデザイン及びサンプリングの実務 1. 別表第1号の作業場の作業環境について行う分析の実務(鉱物性粉じん) 2. 別表第2号の作業場の作業環境について行う分析の実務(放射性物質) 3. 別表第3号の作業場の作業環境について行う分析の実務(特定化学物質) 4. 別表第4号の作業場の作業環境について行う分析の実務(金属類) 5. 別表第5号の作業場の作業環境について行う分析の実務(有機溶剤)			⑧受講に関して		
	予約番号		※予 -			
	受講日		平成 年 月 日から 月 日 までの講習			
	※整理No.					
⑤受けようとする講習	1. 第一種作業環境測定士講習 2. 第二種作業環境測定士講習			※整理No. (再)		
⑥受講資格	試験合格 医師 薬剤師 環境計量士 第1種放射線取扱主任者 その他( )			※整理No. (変更)		
⑦添付書類 ※はコピーを添付 ※以外は原本添付	試験合格証※ 免許証※ 登録証※ 免除講習修了証※ 選任届※ 実務経験証明書 選任継続証明書 住民票 戸籍抄本 その他( )			※受講番号		
平成 年 月 日 氏名						
登録講習機関 公益社団法人 日本作業環境測定協会 殿						
⑨勤務先の名称	⑩所属 部課名	⑪所在地 〒 TEL - - FAX - -	⑬受 講 履 歴	科目	修了年月日	受講予定日 (申込済)
				共通科目	年 月 日	
				鉱物性粉じん	年 月 日	年 月 日
				放射性物質	年 月 日	年 月 日
	特定化学物質	年 月 日	年 月 日			
	金属類	年 月 日	年 月 日			
	有機溶剤	年 月 日	年 月 日			
	Aコース	年 月 日	年 月 日			
	Bコース	年 月 日	年 月 日			
	Cコース	年 月 日	年 月 日			
⑫最終学歴						

⑬ ご記入いただいた個人情報につきましては、この講習の運営のために使用いたしますが、他に当協会が行うセミナーの案内、各種情報の提供等に利用させていただくことがあります。個人情報のこのような利用に同意されない場合は、右の□にチェックマーク☑をご記入下さい。 同意しない□

◎記入方法について

- ③⑪欄 郵便番号は必ず記入して下さい。③の住所欄は、修了証に記載される住所ですので、建物の名称等正確にご記入下さい。
- ④～⑥欄 該当するものを○で囲んで下さい。※④で、第2種(共通)は、ゼロに○を付けてください。
- ⑦欄 申込書に添付する資格証明書類(当該講習受講案内参照)を○で囲んで下さい。
- ⑧欄 電話予約の際にお知らせした予約番号と受講日を記入して下さい。※は記入しないで下さい。
- ⑬欄 修了済の講習には修了年月日を、受講予定(予約済、申込済)の講習には受講予定日を記入して下さい。

※下記には記入しないで下さい。

受付月日	振込票発行	入金日	受講票			再受講			修了証
			発行	変更	再発行	通知	受付	受講票	修了年月日
不足	再・変更	再・変更							
									修了証番号